**弘前大学履修証明プログラム「災害支援医療従事者養成講座」実施要項**

**１　プログラムの趣旨・目的**

弘前大学が主催する本プログラムは、県内の医療機関、原子力関連機関所属者などを対象に、今後予想される日本海溝・千島海溝を震源とする巨大地震、原子力災害を含めた各種災害発生時に医療従事者の支援が可能な人材を育成することを目的としています。

**２　カリキュラムの特徴（プログラムの内容）**

　　オンデマンド授業、オンライン授業及び対面授業により、現職者が受講しやすいカリキュラムとしています。授業内容の詳細は【別紙１】をご覧ください。

**カリキュラムの構成**

　Ａ　災害原理と防災

　　　各種災害の原理や行政機関の災害対策などを学びます。

　　　〔オンデマンド授業　基本９０分×１５回〕

　Ｂ　災害医療の基礎

　　　日本の災害時の医療体制や医療活動などを学びます。

　　　〔オンライン授業　基本９０分×１５回〕

　Ｃ　災害・被ばく医療演習

　　　災害医療・被ばく医療に関する演習を実施します。

　　　〔対面授業　２日間の集中講義〕

**３　実施体制について**

　　本プログラムは、弘前大学における履修証明プログラムに関する規定に基づき、以下のように実施します。

**(1) 履修者の決定**

　　　提出された申請書類等を審査し、その結果を応募者へお知らせします。

**(2) 修了要件**

履修期間に、開講する科目を受講し、かつ各授業で合格（６０点以上）と判定された場合、修了要件を満たすものとなります。

なお、原則として弘前大学シラバス（講義内容）と同様の方法で担当教員が評価します。

**(3) 修了証明書の交付**

　　修了者には弘前大学長から履修証明書を発行し、「災害支援医療従事者」の称号を付与します。

**(4) 新型コロナウイルス感染症への対応**

　　災害・被ばく医療演習は、感染予防対策を講じた上で実施いたします。

**４　募集定員**

　　３０名程度（応募状況に応じて変更の可能性あり）

**５　履修期間**

　　令和６年６月～令和７年２月

**６　履修資格**

全国の医療機関、原子力関連機関にご所属の方等で災害医療に興味のある方、且つ、大学卒業程度の学力を有する方。

　　（職種・年齢は問いません。学歴については、職歴も考慮し判断いたしますのでお問い合わせください）

**７　申請書類について**

**(1) 申請書類**

　　　申請書類は【別紙２】のとおりです。弘前大学被ばく医療連携推進機構HPからダウンロードできます。（https://remcp.hirosaki-u.ac.jp/ecdrem/training/）

　　　①　提出書類チェックシート

　　　②　様式１　履修申請書

　　　③　様式２　履歴書

　　　④　様式３　職務経歴書

　　　⑤　履修資格の証明書類

　　　　　（最終学歴の証明書（卒業証書の写し、卒業証明書の原本等））

**(2) 提出期限**

　　　令和６年５月１３日（月）１７：００（必着）

**(3) 提出方法**

　　①　申請書類の郵送は「**簡易書留**」とし、封筒の表に『「履修証明プログラム」**履修申請書在中**』と**朱書き**してください。

**【提出先】**　　 **〒036-8564**

**青森県弘前市本町６６－１**

**弘前大学　災害・被ばく医療教育センター　事務担当　宛**

　　②　不備のある申請書類は受け付けません。

　　③　虚偽の記載があった場合は、履修資格を取り消す場合があります。

　　④　一旦受理した書類は返却いたしません

**(4) 申請結果の通知**

　　　令和６年５月３１日までに志願者に通知を送付します。

　　　あわせて、履修予定者には受講料納付についての案内を送付します。

**８　受講料**

(1) 受講料は、30,000円です。

(2) 受講料の支払いに関しては履修決定後、決定者に請求書にて通知いたします。

(3) 納付確認ができない場合には履修資格を取り消す場合があります。

(4) 一旦納入された受講料は、原則として返還できません。

**９　個人情報の取り扱いについて**

　申込みに際し取得した個人情報は、本学事業の目的以外に使用しません。